

安全データシート

1/6

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: ペリセア®L-30
SDS 整理番号	: CO-003
供給者の会社名称	: 旭化成ファインケム株式会社
住所	: 〒530-6130 大阪市北区中之島3丁目3番23号
担当部門	: 品質保証部
電話番号	: 06-7636-3173
FAX 番号	: 06-7636-3172
緊急連絡先	: 技術開発部
電話番号 (平日・昼間)	: 06-6472-3156
電話番号 (休日・夜間)	: ①090-1030-7350、②090-5908-0027
推奨用途及び使用上の制限	: (推奨用途) 化粧品原料 (使用上の制限) 16項に記載

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	: 全ての項目が分類対象外又は区分外である。
健康有害性	: 全ての項目が分類できない又は区分外である。
環境有害性	: 水生環境有害性 (急性) : 区分2 上記以外の項目は、分類できないまたは分類対象外である。

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル	: なし
注意喚起語	: なし
危険有害性情報	: 水生生物に毒性
注意書き	
安全対策	: 取り扱い後は手をよく洗う。 環境への放出を避ける。
応急措置	: 皮膚に付着した場合、水で洗い流す。 眼に入った場合、直ちに清浄な水で数分間洗眼する。 飲み込んだ場合、水で口の中を良くすすぐ。
保管	: 密封して直射日光を避け、冷暗所に保管する。
廃棄	: 少量ずつ焼却処理するか都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

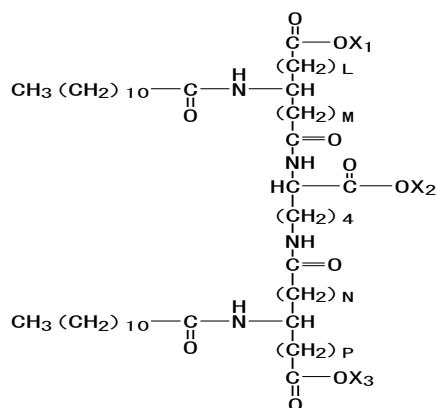
化学物質・混合物の区別	: 化学物質
一般名	: ジラウロイルグルタミン酸リソトトリウム液

安全データシート

2/6

一般名	ジラウロイルグルタミン酸リシンナトリウム	水
化学式	注 1	H ₂ O
濃度（重量%）	29	71
化審法	(2)-4042	注 2
安衛法	2-(4)-1081	既存
CAS No.	1243654-79-6	7732-18-5
EINECS (EU)	収載なし	231-791-2
TSCA (米国)	収載	収載
REACH (EU)	登録済	非該当
IECSC (中国)	収載なし	収載
ECL (韓国)	収載なし	KE-35400

注 1)



L、M は 0 か 2 の整数。
L が 2 の時 M は 0。
L が 0 の時 M は 2。
N、P は 0 か 2 の整数。
N が 2 の時 P は 0。
N が 0 の時 P は 2。
X1、X2、X3 は Na か H。
同時に全てが H ではなく、
同時に全てが Na でもない。

注 2) 日本薬局方第 8 改正収載物質

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすいような姿勢で休息をとらせる。気分が悪い時は、医師に相談する。
- 皮膚に付着した場合 : 水で洗い流す。もし刺激を感じるようであれば、医師に相談する。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で数分間洗眼した後、眼科医の手当てを受ける。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を良くすすぐ。気分が悪い時は医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水溶性の液体であり特に限定はない。
初期火災には水、粉末、二酸化炭素、ハロゲン化物、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

安全データシート

3/6

使ってはならない消火剤	: 特になし
特有の危険有害性	: 特になし
特有の消火方法	: 消火作業は風上から行う。
消火を行う者の保護	: 消火作業では、適切な保護具（8項記載の保護具）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 皮膚への接触を防止する為、作業の際に適切な保護具（8項記載の保護具）を着用する。こぼれた場所は滑りやすいため注意する。

環境に対する注意事項 : 下水、河川などの環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

: 少量の場合は、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着、除去した後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。回収物は、可燃ごみとして処理する。大量の場合は、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理をする。活性汚泥処理にする場合、活性汚泥設備の入り口濃度としては固形分1%以下にするのが望ましい。

二次災害の防止策

: 床に濡れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるので注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 状況に応じて局所排気装置等を用いる。漏れや溢れがないように管理し、みだりに蒸気を発生させない。

安全取扱注意事項 : 吸入すると若干の刺激が生じる場合があるので、適切な保護具（8項記載の保護具）の着用が望ましい。

接触回避 : 水を含むので、禁水性物質との接触を避ける。

衛生対策 : 取扱い場所の近くや休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。

保 管

安全な保管条件 : 密封して、直射日光を避け、冷暗所に保管する。開封後は速やかに使い切る。やむを得ず後日使用する場合は冷蔵保管とし、極力早期に使用する。空気との接触による細菌類（一般生菌、真菌）の増殖に注意する。

安全な容器包装材料 : ポリエチレンを内面にラミネートした金属缶、ステンレス容器やポリエチレン容器に入れ、密栓することが望ましい。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

安全データシート

許容濃度

日本産業衛生学会（2015年版）：未設定

ACGIH（2015年版）：未設定

設備対策

：状況に応じて局所排気装置等を用いる。

取扱い場所の近くや休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設けて、その位置を明瞭に表示することが好ましい。

保護具

呼吸用保護具：必要に応じて、保護マスクを着用する。

手の保護具：必要に応じて、保護手袋を着用する。

眼の保護具：必要に応じて、安全メガネ又はゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具：必要に応じて保護服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态：液体

色：無色～淡黄色

臭い：わずかに特異なおい

pH：6.0～8.0

融点・凝固点：データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲：水とほぼ同じ

引火点：>100℃

爆発範囲

下限：データなし

上限：データなし

比重（相対密度）：データなし

溶解度

水：易溶

その他の溶媒：アセトンに難溶

10. 安定性及び反応性

安定性：通常条件では、化学的に安定である。汚染、空気との接触等により、細菌類が繁殖することがある。

危険有害反応可能性：水を含むので、禁水性物質と反応する可能性がある。

避けるべき条件：長時間にわたり、60℃以上の環境下で保管すると、アミノ酸と脂肪酸への加水分解が進行する。

混触危険物質：禁水性物質。

危険有害な分解生成物：特に有害で危険な化合物などは生成しない。

安全データシート

1 1. 有害性情報

急性毒性	: 経口 ラット LD ₅₀ 2000mg/kg以上* ¹
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 皮膚刺激性 無刺激 (20%、モルモット、Draize法) * ¹
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	: 眼刺激性 最小の刺激 (5%水溶液、ウサギ、Draize法) * ¹ 眼刺激性 事実上無刺激 (1%水溶液、ウサギ、Draize法) * ¹
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 皮膚感作性 陰性 (モルモット、GPMT法) * ¹
生殖器細胞変異原性	: Ames 試験 陰性 (大腸菌、サルモネラ菌) * ¹
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: NOAEL (無毒性量) 1,000mg/kg/day 特定標的臓器見つからず (28日間反復投与試験、経口 ラット) * ¹
吸引性呼吸有害性	: データなし
備考	: 濃度又は重量は純分で表示

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
魚	: 96時間 LC ₅₀ 9.4mg/kg (Chinese zebra fish(<i>Brachydanio rerio</i>)) * ¹
藻類	: 72時間 ErC ₅₀ 109mg/kg (緑藻(<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>)) * ¹
ミジンコ類	: 48時間 EC ₅₀ 47mg/kg (オオミジンコ(<i>Daphnia magna</i>)) * ¹
甲殻類	: データなし
残留性/分解性	: 生分解度 83% (BOD 28日) * ¹ (環保業第5号、薬発第615号、49基局第392号<微生物等による化学物質の分解度試験方法>) * ¹
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし
備考	: モントリオール議定書の付属書に掲げられる物質は含まない : 濃度又は重量は純分で表示

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 少量ずつ焼却処理するか都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装	: 容器は清浄な状態にしてリサイクルするか、関連法令ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

安全データシート

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 : 非該当
海洋汚染物質 : 非該当

国内規制

海上規制情報 : 法的規制は特になし
航空規制情報 : 法的規制は特になし
陸上規制情報 : 法的規制は特になし

輸送の特定の安全対策及び条件 : 直射日光・高温を避ける。容器の破損、腐蝕、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を必ず行う。
重量物を上積みしない。

緊急時応急措置指針番号 : 非該当

1 5. 適用法令

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 : 第42条2項 該当

1 6. その他の情報

本安全データシート (SDS) は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の手扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。

本製品を推奨用途以外に使用したい場合は、仕様が用途に合致しない場合もありますので事前に弊社に相談して下さい。

また、弊社は、SDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

引用文献

*1：自社データ